

平成22年度

決算報告書

国立大学法人 鳴門教育大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,577	3,577	-	
施設整備費補助金	79	65	△ 14	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	21	16	△ 5	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	24	25	1	
自己収入	705	720	15	
授業料、入学料及び検定料収入	618	629	11	(注2)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	87	91	4	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	129	154	25	(注3)
長期借入金	-	-	-	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	4,535	4,557	22	
支出				
業務費	4,282	4,036	△ 246	(注4)
教育研究経費	4,282	4,036	△ 246	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	103	90	△ 13	(注5)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	21	16	△ 5	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	129	150	21	(注6)
貸付金	0	-	0	
長期借入金償還金	-	-	-	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	4,535	4,292	△ 243	
収入-支出	-	265	265	

○予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金収入については、計画変更に伴い、予算金額に比して決算金額が14百万円少額となっています。

(注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として、学生募集に努めたことにより大学院での入学料収入が増加したため、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。

(注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として、予算段階で予定していた以上の国以外からの受託事業の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が25百万円多額となっています。

(注4) 業務費については、教育研究経費、一般管理費において経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が246百万円少額となっています。

(注5) (注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が13百万円少額となっています。

(注6) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。また、決算額150百万円には、前年度以前における寄附金の繰越額を当年度に執行した金額1百万円を含んでおります。